

◎太閤(背割)下水の見学施設(南大江小学校西側)

中央区農人橋に現存する太閤(背割)下水は、元禄時代の古地図にも描かれているもので、付近の下水を地表の勾配に合わせて自然に流し、東横堀川に排水していました。(現在は、津守下水処理場に送って処理しています。)

この太閤(背割)下水は、内のりで幅・高さとも約2メートルあり、高さ7段、横2列にわたって石積みされています。明治の中央部下水道改良事業によって、改良が加えられ、現存する最大の太閤(背割)下水として、今日もその役割を果たしています。

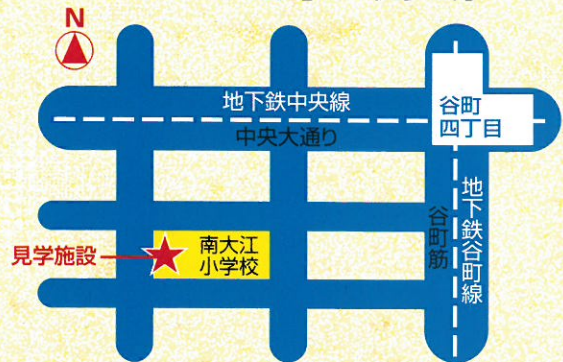
昭和60年4月には、市立南大江小学校(中央区農人橋1-3-3)西側に見学用施設を設置しましたが、平成17年度の本市文化財指定を契機として、より多くの方に見学していただけるよう平成18年度にリニューアル工事を実施しました。これにより、地下施設に入ることなく地上に設置したのぞき窓から内部の石組みを自由に見学することができるようになりました。

所在地

大阪市中央区農人橋1丁目3番3号
(市立南大江小学校 西側)

交通

地下鉄中央線・谷町線
「谷町四丁目駅」から徒歩5分



見学無料

なお、地下施設の見学は、
(一財)都市技術センターまで
お問い合わせください。

TEL 06-4963-2092
FAX 06-4963-2095



■ 見学用地上施設



■ 見学用地下施設

